

# 知ろう、守ろう芦生の森－芦生の森が問いかけているもの－

## シンポジウム

芦生は、京都の秘境、原生林とも言われ、自然の豊かさを誇っていました。

しかし、近年シカの食害により樹木や草花が失われ、以前の芦生の姿を知るものからは信じられないような光景が生まれています。

そこで、変わってしまった芦生の現状を知り、京都府だけでなく日本全体から見ても貴重なその自然の再生を考えるとともに、芦生の森のこれからを府民の皆さんと一緒に考えたいと思います。



1990年代の様子



近年の様子

日時 平成23年10月15日(土) 10時～14時30分  
場所 美山文化ホール(京都府南丹市美山町島島台51)  
<http://spogaku.pref.kyoto.lg.jp/institution/834.html>

**\*昼休憩時に シカ肉料理が数種類試食できます。(昼食はご用意ください。)\***

○ 基調講演 「芦生の昔と今」 京都大学名誉教授 渡辺 弘之先生

○ 地域からの報告「芦生の森からの問いかけ」

京都大学大学院農学研究科講師 高柳 敦  
美山漁協専務理事・美山町環境保全対策協議会会長 松田 茅里  
芦生自然学校理事 鹿取 悦子  
南丹市猟友会知井班長 藤原 誉  
芦生の森シカ防護ネット設置ボランティア活動参加者 久保木 瑞穂

○ パネルディスカッション「芦生の森のこれから－私たちにできること－」

コーディネーター 芦生地域有害鳥獣対策協議会会長(京都大学フィールド研教授) 吉岡 崇仁  
パネラー 京都大学 高柳講師、NPO芦生自然学校理事長 井栗 秀直  
美山漁協組合長 上林 実、南丹市猟友会美山支部長 大野 安彦

### 参加申し込み

当日参加も可能ですが、資料等の準備がありますので事前の申し込みをお願いします。

\*申込先： 京都府南丹広域振興局農林商工部森づくり推進室

Email : [nanshin-no-mori@pref.kyoto.lg.jp](mailto:nanshin-no-mori@pref.kyoto.lg.jp) TEL:0771-22-0426 FAX:0771-24-4683

主催 芦生地域有害鳥獣対策協議会、京都府南丹広域振興局

共催 京都大学フィールド科学教育研究センター、NPO芦生自然学校、

後援 南丹市、公益社団法人京都モデルフォレスト協会